

カメラレポート

CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

スキー少年団にドリルを寄贈（3月5日）

富良野ライオンズクラブ南富良野支部（下田憲代表）より、南富良野スキースポーツ少年団（加藤賢一団長）にポールをセットする際に使う電動ドリルが寄贈されました。同支部では町内の子ども達を応援することを目的に毎年各団体への支援活動を行っています。寄贈を受けた加藤団長は、「団員もこれまで以上に練習に力が入ると思います。大切に使用させていただきます。」とお礼の言葉が述べられました。



火文字「絆」鮮やかに（3月9日）

南富良野スキー連盟やスキースポーツ少年団などで構成する「南ふらのスキー場活性化実行委員会」（高松昌弘実行委員長）が、東日本大震災から2年を迎えることから火文字「絆」を国設南ふらのスキー場に灯し、犠牲者を追悼しました。火文字の大きさは縦約180m、横約80mもあり、灯油を入れた缶約1千個をグレンデに配置し、実行委員会関係者ら約70名が黙とうをささげた後、上から順次点火し大勢の方が見守る中、鮮やかに浮かび上がりました。また、火文字にあわせ花火も打ち上げられました。



落合のむかしを語り合う（3月7日）

金山ダム水源地域ビジョン推進連絡会（平塚麻利子代表）による勉強会「落合地区・むかしの話」が落合地区多目的センターで開催され、落合地区の方や落合出身者など25名が参加し、落合地区の昔を語り合いました。勉強会では、落合在住の香川瑛道氏と加藤幸夫氏が語り部役を務め、明治の開拓時代から昭和までのスクリーンに映し出される写真などで、落合小学校の移り変わりや子どもたちの当時の遊び、狩勝信号所や林業が栄えていた頃の林業鉄道や駅周辺一帯が貯木場となっていた様子などを懐かしく振り返りました。



懐かしい音楽を口ずさむ（3月15日）

特別養護老人ホーム一味園（間木野園長）で、ふらのSPレコードを聴く会（田澤豊代表）の慰問による蓄音機での音楽鑑賞会が行われました。この日登場した蓄音機は、88年前にアメリカで製造されたキャビネット型のビクトローラ・クレデンザ。「赤城の子守唄」や「荒城の月」など昭和初期のナツメロ7曲がかけられ、蓄音機独特の音が会場に響きわたり、利用者は思わず歌を口ずさんでいました。

企業地域貢献活動

町が進めてる特定中山間保全整備事業の鳥獣害防止柵設置工事を受託している富良野市の大北土建工業㈱より、循環バス利用者の不便が無いよう町内循環バス待合所の屋根や周辺の除雪ボランティアの申し出があり、3月5日に実施いただきました。町では、この度の地域貢献活動に対し、感謝状を贈呈いたしました。



地域の皆さんに感謝を込めて（3月1日）

北落合小学校（石黒雄治校長）では、学校の運動会や学芸会をはじめ様々な行事や学習に協力してくれている地域の方々に感謝の気持ちを込め、地域の皆さんを招いた「雪んこ集会」が行われました。校舎前には集会にあわせ12月から雪山をつくり高さ約5メートルの大きなかまくらが登場。子ども達は、かまくらの中で焼肉や豚汁を食べました。また、グラウンドではスノーモービルでソリを引いてもらい、残り少ない冬を満喫しました。最後に児童を代表し、卒業を控えた佐々木涼さんから地域の皆さんにお礼の言葉が述べられました。



サクスの音色を楽しむ（3月4日）

下金山小学校（富澤将志校長）では、音楽の授業時間に地域の方々に招いた「下金山小音楽に親しむ集い」を開催しました。集いでは、同校中野養護教諭が所属する富良野吹奏楽団サクス・アンサンブルの5名の皆さんによる様々な種類のサクスのソロや二重奏、三重奏などで演奏し、会場の皆さんを優しい音色で和ませていました。また、演奏の合間に、サクスの歴史や音の鳴る仕組み、様々な楽器の特徴や種類などのお話や楽器に触れるコーナーでは、児童の皆さんは目を輝かせてサクスを手にしていました。

ボールに集中・熱気あふれる（2月23日）

南富良野排球連盟（上林康政会長）が主催する「南富良野排球連盟会長杯バレーボール大会」が幾寅小学校体育館で行われました。大会には地元「南ふらのボンバーズ」や富良野市、中富良野町から3チームのバレーボール少年団の選手や父母ら70人が集合し、会場内には各チームの団旗が掲げられ、父母らの大きな声援の中、熱戦が繰り広げられました。
○成績 優勝：中富良野フェニックス
準優勝：南ふらのボンバーズ
第3位：ふらの山部勇友



会長杯で熱戦を繰り広げる（3月2・3日）

南富良野カーリング協会（三橋基晴会長）が主催する「第19回南富良野協会会長杯カーリング大会」が空知川スポーツリンクスで開催しました。大会には、町内の小学3年生からシニアまでの愛好者7チーム32名が参加し、カーリングシーズンも終盤を迎え、どのゲームも熱戦となり、決勝は、全道大会出場の実績をもつ「南富CA」が小学生を主体とする「絆ソラブチ」を破り、2連覇を果たしました。
○成績 優勝：南富CA 準優勝：絆ソラブチ
第3位：南富レディース

